3分野で統一した構成・デザイン

学びやすく教えやすい教科書づくりを意図して、単元や紙面の構成を3分野で統一しました。

地理 P.144-145

第3編第2章の問い
日本にはどのような特色があり、それらの特色からどのように地域区分できるのでしょうか。

歴史 P.154-157

第5編第1章の問い
大日本帝国の成立に象徴される近代化の特色は、どのような点にあらわれているのでしょうか。

公民 P.38-39

第2編第1章の問い
私たちの生活を支える政治は、なぜ日本国憲法に基づいて行われているのでしょうか。

単元を貫く問い 導入ページで活動を通して編・章・節の問いを立て、学習の見通しをもてるようにしています。
→本冊子P.6～7、10～11

地理 P.152-153

4 災害にそなえるために
自然災害から地域や人々の生活を守るために、私たちはどのような取り組みをするのでしょうか。

歴史 P.196-197

1 列強の動向とアジア 一帯の覇権をめぐって
なぜ、日本はこの時期に東洋に覇権を握ることができたのでしょうか。

公民 P.40-41

1 私たちにとっての政治と民主主義
なぜ政治は民主主義によって行われる必要があるのでしょうか。

学習課題と見方・考え方 毎時間で追究する問いを設定するとともに、学習課題の解決に向けて手がかりになる見方・考え方を設定しています。
→本冊子P.12～13

地理 P.166-167

知識の確認と問いの解決、学習の振り返り

歴史 P.212-213

公民 P.80-81

左ページで知識を確認し、右ページで単元を貫く問いを解決して、最後に学習を振り返ります。
→本冊子P.14～15

小学校社会科、歴史的分野・公民的分野との連携

小学校での既習事項や他分野の内容を多数掲載することで、相互に連携・関連させながら学習できるようにしました。

歴史的分野との連携

地理 堺の工業の歴史

16世紀から19世紀にかけて、堺は日本有数の鉄砲の産地でした。鉄砲の需要が減ると、職人は刃物作りに移っていきました。堺打刃物は現在も世界じゅうの料理人に愛用される伝統的工芸品です。鉄砲職人の技術を生かすことで、堺では自転車工業も盛んになりました。

P.213

小学校で学習した内容

4年 自然災害から人々を守る活動
5年 日本の自然環境の特色
日本の農林水産業、工業、情報
日本の災害・防災、環境保全

P.145

公民的分野との連携

さまざまな国際協力の試み
アフリカの国々の課題には、それぞれの国だけでは解決できないものが多いため、国際連合(国連)をはじめとするさまざまな国際協力の取り組みが必要になります。アフリカのなかでの政治的・経済的な結びつきの強化や紛争の解決をめざしてつくられたアフリカ連合(AU)もその一つです。アメリカやヨーロッパなどの先進国や中国も、さまざまな支援を行っています。特に21世紀になってから、アフリカの国々は、鉱産資源の開発、道路・工場・港湾の建設、通信設備の整備などで中国との協力関係を深めています。中国が最大の貿易相手国になっている国も少なくありません。

P.87

小学校社会科でどんな内容を学んできたのか、他分野でどんな内容を学ぶのかをわかりやすく示す**連携コーナー**を、脚注に設定しました。

小学校社会科との連携

小学校5年 自動車工業では、どのように自動車を生産していたのでしょうか。 P.224

歴史的分野・公民的分野との連携

歴史 近畿地方が日本の政治・経済・文化の中心だった時代はいつごろでしょうか。 P.208

公民 世界の国際組織や地域統合のようすは、3年生の公民的分野でも学習しましょう。 P.68

他教科との関連

他教科と関連のある教材を多数掲載しました。地域や生徒の実態に合ったカリキュラム編成に役立ちます。

数学との関連

統計資料を活用する④
グラフの読み取り方②

折れ線グラフは、変化を示すグラフです。折れ線の数を増やせば、一度に複数のものの変化を示すことができます。変化のしかたを比べることができます。

中国とASEAN諸国への日系企業の進出数(海外進出企業総覧) 2022年(ほか)

P.55

特別の教科 道徳との関連

2 手話通訳者ともに行われる政府関係者の会見(2020年 ニュージーランド)

P.122